



熊本市立大江小学校

# ときめき

2022.11.1(火)

No.101



文責  
松永

## 11月 「心かがやけ 熊本の子どもたち」 ～11月は「心かがやけ月間」です～



熊本市では、学校、家庭、地域が連携して子どもたちの豊かな心を育むために、平成19年度より、毎年11月を「心かがやけ月間」として、道徳教育推進のために様々な取組を行ってきています。「心かがやけ月間」を中心としながら、道徳教育の充実を図り、熊本市の子どもたちの「感動・感謝する心」「郷土を愛する心」「いのちを大切にすること」「思いやりの心」など豊かな心を育むことを目的として、保護者、地域社会と連携した具体的取組を行うことになっています。その一つに、全校で実施することになっている『道徳の日』があります。本校では、親子で教材文を読んで感想を交流する「親子道徳」に取り組むことになっています。また、学級・学年で担当を決めて、挨拶運動も行う予定です。昨日、熊本市教育委員会から出されている「心かがやけ 熊本の子どもたち」というプリント（両面）をお配りしていますので、詳しくはそちらをご覧ください。学校、家庭、地域がそれぞれの役割を果たしながら、同じ方向を向いて、子どもたちを見守り育てていけるように、ご協力いただけるとありがたいです。

『心かがやけ 熊本の子どもたち』 11月は「心かがやけ月間」です。

**保護者・地域の皆様へ**

熊本市では、「熊本市教育推進基本計画（令和2～5年度）」のうち、「豊かな心とよき市民を育てるために、自ら考え主体的に行動できる人となること」を重点目標として掲げ、「豊かな心を育む道徳教育の推進」にも力を入れています。「心かがやけ月間」は、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの豊かな心を育てるために、平成19年度にスタートしました。すべての学校・園において、毎年11月に道徳教育推進のための様々な取組を行っています。今年度も、道徳の日など行事と連携した活動や、道徳教育推進で取り組むこととして活動、授業や、道徳教育を中心とした子どもたちの主体的な活動など、学校・園で実施される取組を行います。「心かがやけ月間」での様々な取組を通して、子どもたち一人一人の心が豊かになり輝き輝き育んでいけるよう願っています。

**取組例**

道徳教育推進で取り組む活動例  
道徳の日で、道徳教育推進の取組を行います。

道徳教育推進で取り組む活動例  
道徳教育推進で取り組む活動を行います。

熊本市教育委員会

心かがやけ 熊本の子どもたち 11月は「心かがやけ月間」です。

**育もう 感動・感謝する心**  
楽しいことや感動いものに感動する子どもに  
ありがとうの心を大切にすること

**育もう いのちを大切にすること**  
いのちのかけがえなきを知り、尊重する子どもに

**育もう 郷土を愛する心**  
地域の人に挨拶や、大切にすること

**育もう 思いやりの心**  
相手の立場や考えを大切にし、思いやりの心をもつ子どもに

子どもたちへ  
本プリントにしたいことを書いておきましょう。

熊本市教育委員会

コロナ禍において、直接の交流はまだ難しいのですが、一日を気持ちよくスタートするための大切な朝の「おはようございます」のあいさつは、学校、家庭、地域ぐるみでできるといいなと思っています。そして、日常的に使う「こんにちは」「さようなら」や食事への感謝を表す「いただきます」「ごちそうさま」、さらには、人と人とのつながりを深める「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉も大切にしたいと思います。保護者の皆様にも登下校する子どもたちに、「おはよう」「おかえり」といったあいさつの声をかけていただければ幸いです。

本校は、授業でも様々な教育活動においても、四つの心（自分をのばす人となかよく・みんなのために・命を感じる）を大事にしています。明日の朝からある学校朝会での私の話も、「心かがやけ月間」に合わせた内容にしたいと考えています。また、「心かがやけ月間」のポスターが、地域の掲示板などにも貼られています。

心かがやけ 熊本の子どもたち 熊本市の道徳教育をすすめるために

育もう 感動・感謝する心  
楽しいことや感動いものに感動する子どもに  
ありがとうの心を大切にすること

育もう いのちを大切にすること  
いのちのかけがえなきを知り、尊重する子どもに

育もう 郷土を愛する心  
地域の人に挨拶や、大切にすること

育もう 思いやりの心  
相手の立場や考えを大切にし、思いやりの心をもつ子どもに

みんなで育てよう 熊本の子どもたち

熊本市教育委員会